

國語

小 5 光

もくじ



4年(1)復習

1

学習日

月

日

1 次の一線の漢字の読みがなを書きましょう。

① 作戦をたてる

② 算数の試験

③ 会議を開く

④ 駅の改札を通る

⑤ 首位に立つ

⑥ 商店街で買い物をする

⑦ 小鳥が空を飛ぶ

⑧ 最初に手を挙げる

⑨ プリントを刷る

⑩ 卒業式に出席する

⑪ 塩分をひかえめにする

⑫ 大臣と話をする

⑬ 平然としている

⑭ 觀光地に行く

⑮ 目印をつける

⑯ 円周の長さ

2 次の□にあてはまる漢字を書きましょう。

① 食べ物がはいきゅうされる

□② の意見

③ の命令

□④ の代表

⑤ へ行く

□⑥ の

⑦ に乗る

□⑧ をめざす

⑨ な成分

□⑩ 列車

⑪ 先あらそをう

□⑫ のいく結果

⑬ な手つき

□⑭ 工場のあんかい

⑮ ふうけいが

□⑯ を出し合う

③ 次の一線の漢字の読みがなを、音読みはかたかなで、訓読みはひらがなで書きましょう。

- | | | | | | |
|--|--|--|---|--|--|
| <input type="checkbox"/> ① 包帯をまく | <input type="checkbox"/> ① (1) ハンカチで包む | <input type="checkbox"/> ① (1) ていねいに清書する | <input type="checkbox"/> ① (1) 番の面積 | <input type="checkbox"/> ① (1) 全員でキヨウリヨクする | <input type="checkbox"/> ① (1) 音楽にカンシンを持つ |
| <input type="checkbox"/> ② 遠くへつれていく | <input type="checkbox"/> ② (2) 身を清める | <input type="checkbox"/> ② (2) ブロックを積む | <input type="checkbox"/> ② (2) キヨウリヨクな味方 | <input type="checkbox"/> ② (2) 友の努力にカンシンする | <input type="checkbox"/> ② (2) 友の努力にカンシンする |
| <input type="checkbox"/> ③ 説明をはぶく | <input type="checkbox"/> ③ (1) 番の面積 | <input type="checkbox"/> ③ (1) ていねいに清書する | <input type="checkbox"/> ③ (1) 消化キカン | <input type="checkbox"/> ③ (1) 音楽にカンシンを持つ | <input type="checkbox"/> ③ (1) 音楽にカンシンを持つ |
| <input type="checkbox"/> ④ (1) いさましい戦いぶり | <input type="checkbox"/> ④ (2) 手を挙げる | <input type="checkbox"/> ④ (3) 選挙をする | <input type="checkbox"/> ④ (3) キヤンにやさしい問題 | <input type="checkbox"/> ④ (3) これイガイの答えを選ぶ | <input type="checkbox"/> ④ (3) これイガイの答えを選ぶ |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 考えをあらためる | <input type="checkbox"/> ⑤ (1) 助けをもとめる | <input type="checkbox"/> ⑤ (2) 話をやめてしづかにする | <input type="checkbox"/> ⑤ (2) 別 | <input type="checkbox"/> ⑤ (2) 別 | <input type="checkbox"/> ⑤ (2) 別 |
| <input type="checkbox"/> ⑥ 指をおつて数える | <input type="checkbox"/> ⑥ (1) 国がさかえる | <input type="checkbox"/> ⑥ (2) 照 | <input type="checkbox"/> ⑥ (2) 管 | <input type="checkbox"/> ⑥ (2) 管 | <input type="checkbox"/> ⑥ (2) 管 |
| <input type="checkbox"/> ⑦ 遠くへつれていく | <input type="checkbox"/> ⑦ (1) いさましい戦いぶり | <input type="checkbox"/> ⑦ (2) 話をやめてしづかにする | <input type="checkbox"/> ⑦ (2) 別 | <input type="checkbox"/> ⑦ (2) 別 | <input type="checkbox"/> ⑦ (2) 別 |
| <input type="checkbox"/> ⑧ 指をおつて数える | <input type="checkbox"/> ⑧ (1) 国がさかえる | <input type="checkbox"/> ⑧ (2) 照 | <input type="checkbox"/> ⑧ (2) 管 | <input type="checkbox"/> ⑧ (2) 管 | <input type="checkbox"/> ⑧ (2) 管 |

④ 次の一線の言葉を、漢字と送りがなで書きましょう。

- | | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|--|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> ① 別 | <input type="checkbox"/> ① (1) 別 | <input type="checkbox"/> ① (1) いがいにやさしい問題 | <input type="checkbox"/> ① (1) 別 | <input type="checkbox"/> ① (1) 音楽にカンシンを持つ |
| <input type="checkbox"/> ② 熟 | <input type="checkbox"/> ② (1) 別 | <input type="checkbox"/> ② (1) これイガイの答えを選ぶ | <input type="checkbox"/> ② (1) 別 | <input type="checkbox"/> ② (1) 音楽にカンシンを持つ |
| <input type="checkbox"/> ③ 照 | <input type="checkbox"/> ③ (1) 別 | <input type="checkbox"/> ③ (1) キヤンにやさしい問題 | <input type="checkbox"/> ③ (1) 別 | <input type="checkbox"/> ③ (1) 音楽にカンシンを持つ |
| <input type="checkbox"/> ④ 選 | <input type="checkbox"/> ④ (1) 別 | <input type="checkbox"/> ④ (1) これイガイの答えを選ぶ | <input type="checkbox"/> ④ (1) 别 | <input type="checkbox"/> ④ (1) 音楽にカンシンを持つ |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 底 | <input type="checkbox"/> ⑤ (1) 别 | <input type="checkbox"/> ⑤ (1) キヤンにやさしい問題 | <input type="checkbox"/> ⑤ (1) 别 | <input type="checkbox"/> ⑤ (1) 音楽にカンシンを持つ |
| <input type="checkbox"/> ⑥ 达 | <input type="checkbox"/> ⑥ (1) 别 | <input type="checkbox"/> ⑥ (1) これイガイの答えを選ぶ | <input type="checkbox"/> ⑥ (1) 别 | <input type="checkbox"/> ⑥ (1) 音楽にカンシンを持つ |
| <input type="checkbox"/> ⑦ 府 | <input type="checkbox"/> ⑦ (1) 别 | <input type="checkbox"/> ⑦ (1) キヤンにやさしい問題 | <input type="checkbox"/> ⑦ (1) 别 | <input type="checkbox"/> ⑦ (1) 音楽にカンシンを持つ |
| <input type="checkbox"/> ⑧ 管 | <input type="checkbox"/> ⑧ (1) 别 | <input type="checkbox"/> ⑧ (1) これイガイの答えを選ぶ | <input type="checkbox"/> ⑧ (1) 别 | <input type="checkbox"/> ⑧ (1) 音楽にカンシンを持つ |

⑤ 次の漢字の部首名を書きましょう。

⑥ 次の漢字の部首名を書きましょう。



4年〇の復習

2

学習日
月 日

1 次の一線の漢字の読みがなを書きましょう。

□① 氏名を書く

□② 敬老の日

□① あちこちに

する □② おやつが

のこ

□③ 別のドアから入る

□④ 先生の話を参考にする

□③ 体調の

じゅんちょ

に進む

へん

か

に気づく

あ

□④ い海で泳ぐ

あさ

□⑤ 良好な仕上がり

□⑥ 植物の標本を作る

□⑤

じゅん

ちょ

に進む

ふ

べん

な場所

な

ば

所

し

き

□⑦ 牛がいる牧草地

□⑧ 例をあげて説明する

□⑦

じゅう

めい

の

し

じ

う

う

う

う

う

う

う

う

□⑨ 課題に取り組む

□⑩ 望遠鏡で星を見る

□⑨

ねん

がん

が

か

な

う

う

う

う

う

う

う

□⑪ 音楽を録音する

□⑫ 関係のある記事

□⑪

けん

せん

ま

つ

ま

つ

ま

つ

ま

つ

ま

つ

□⑬ 祝辞をのべる

□⑭ 以前からの知り合い

□⑬

ま

さ

な

は

な

は

な

は

な

は

な

は

□⑮ 相手に完敗する

□⑯ 衣類の整理をする

□⑮

ま

さ

な

は

な

は

な

は

な

は

な

は

③ 次の一線の漢字の読みがなを、音読みはかたかなで、訓読みはひらがなで書きましょう。

- (1) 実験の結果
① ひもを結ぶ
□(2) 家具を配置する
① バッグを置く
- (3) 文末を変える
① 行く末を案じる
- (4) 対照的な色合い
① 日が照る
- (1) 意見を力える
① 選手を力える
- (2) 目がサめる
① お茶がサめる
- (3) 夏はアツい
① お茶がアツい
- (4) 重さをハかる
① タイムをハかる

④ 次の一線の言葉を、漢字と送りがなで書きましょう。

- ① おねがいする
- ② 神をしんじる
- ③ 一年間つづける
- ④ あたりを見回す
- ⑤ 気持ちをつたえる
- ⑥ 花がかおる
- ⑦ もう一度こころみる
- ⑧ かららず返事を書く

⑤ 次の一線のかたかなは、①・②でそれぞれちがう漢字を書きます。あてはまる漢字を書きましょう。

- (1) あとから一つずつ選び、書きましょ
う。(同じ言葉は二度使えません。)
- ① ぼくは急いでいた。
□② ぼくは急いでいた。
□③ ぼくは急いでいた。
□④ ぼくは急いでいた。
- (2) 全力で走った。
見たい番組があつたからだ。
走る気力がなかつた。
おなかもすいていた。
- (3) だから なぜなら そのうえ それなのに

つなげる・広げる がんがえるのつで おもしろい

□(1) 次の保健委員会の話し合いを読んで、との問い合わせに答えましょう。

□(1) にあてはまる言葉をあとから選び、それぞれ記号で答えましょう。ただし、同じ番号には同じ記号が入ります。(同じ記号は二度使えません。)

記号は二度使えません。)

山本

保健委員会の去年の活動を二つの観点に分けてふり返ります。クラスに関わることと、(1)です。それぞれの内容を(2)的に挙げてみましょう。

森内

クラスに関わることとしては、児童の(3)をしました。(1)としては、校庭からもどる時の(4)をしました。(2)として、きけんな場所を調査して、ポスターを作成しました。

夏川

給食室前に栄養素についてのけいじもしました。

山本

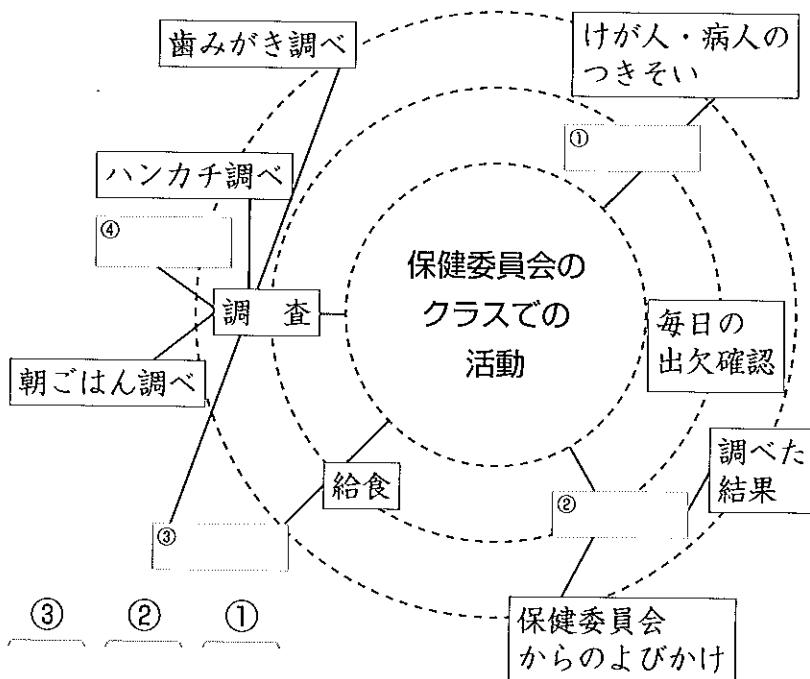
今年は、クラスに関する活動をふやしたいと思いませんがどうでしょうか。

(話し合い続く)

10

- ア 手あらいや、うがいのよびかけ
- ウ 学校全体に関わること
- エ 毎日の出欠確認
- ①
- ②
- ③
- ④
- イ 具体

- ア すいみん時間調べ
- ウ 栄養バランス調べ
- イ お知らせ
- エ クラスの人の世話



□(2) 今年度の保健委員会のクラスに関わる活動内容について次のような図を書きました。にあてはまる言葉をあとから選び、それぞれ記号で答えましょう。

② 次の詩を読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

かんがえるのつて おもしろい

谷川 俊太郎
たにかわ しゅんたろう

① かんがえるのつて おもしろい

② どこかとおくへ いくみたい

③ しらないけしきが みえてきて

そらのあおさが ふかくなる

このおかのうえ このきょうしつは

みらいにむかって とんでいる

④ なかよくするつて ふしぎだね

けんかするのも いいみたい

しらないきもちが かくれてて

まえよりもつと すきになる

このおかのうえ このがつこうは

みんなのちからで そだつてく

□(1) この詩の後半はどこからですか。後半の最初の行をそのまま書きぬいて答えましょう。

□(2) 線①「かんがえるのつて おもしろい」とあります。なぜですか。「だから」につづく形で詩の中から書きぬいて答えましょう。

だから。

10

5

□(3) 線②「しらないけしきが みえてきて」とあります。どうすると、しらないけしきが見えるのですか。次から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 考える。
ウ 遠くへいく。

イ おもしろいことをする。
エ 空を見つめる。

□(4)

線③「このおかのうえ このきょうしつは／みらいにむかって とんでいる」と対になつてている部分を書きぬいて答えましょう。

□(5)

線④「なかよくするつて ふしぎだね」の理由について説明した次の文の□にあてはまる言葉を、詩の中から書きぬいて答えましょう。

友達と ① することによって、② いた自

分の気持ちに気がついて、相手のことが前よりももつときぬいて答えましょう。

③ になることがあるから。

□(6)

この詩を声に出して読むとき、どのように読んだらよいですか。

次から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 落ち着いて静かに
ウ 明るくのびのびと
エ しづんだ調子で悲しそうに

●登場人物どうしの関わりをとらえ、感想を伝え合おう

2

なまえつけでよ(1)

漢字をおぼえよう

新しい漢字 漢字の練習をしましょう。

任	まかす ニン まか・せる 例任期 ⑥人	現	あらわ・れる ゲン あらわ・す 例現実 ⑪玉
任	任任任任 任 任任任任 任 任任任任 任 任任任任 任	現	現現現現 現 現現現現 現 現現現現 現 現現現現 現
際	かい サイ 際際際際 際 際際際際 際 際際際際 際 際際際際 際	態	たい タイ 態態態態 態 態態態態 態 態態態態 態 態態態態 態
飼	くい 飼飼飼飼 飼 飼飼飼飼 飼 飼飼飼飼 飼 飼飼飼飼 飼	似	じよウ 似似似似 似 似似似似 似 似似似似 似 似似似似 似
格	カク 格格格格 格 格格格格 格 格格格格 格 格格格格 格	情	じょう 情情情情 情 情情情情 情 情情情情 情 情情情情 情
像	ゾウ 像像像像 像 像像像像 像 像像像像 像 像像像像 像	象	ショウ 象象象象 象 象象象象 象 象象象象 象 象象象象 象
解	かい 解解解解 解 解解解解 解 解解解解 解 解解解解 解	解	かい 解解解解 解 解解解解 解 解解解解 解 解解解解 解

直角	① 角がまるい	現れる	③ 現れる
角	② 角がまるい	表現	④ 表現

学習のポイント

- 会話の内容に気をつけて話題をとらえる。
- 場面の変化による登場人物の気持ちの変化をつかむ。

教科書 P. 17 ~ P. 31

学習日

月 日

漢字の練習

1 次の一線の漢字の読みがなを書きましょう。

□① 大役を任す

□② 急に現れる

□③ 実際に見る

□④ 態度が悪い

□⑤ 犬を飼う

□⑥ よく似合う服

□⑦ 不格好な仕草

□⑧ 心情を読み取る

□⑨ 気持ちを表現する

□⑩ 想像力を働かせる

□⑪ 印象の良い人

□⑫ 正しく理解する

□⑬ にている字をそれぞれ正しく使って書きましょう。

これイジョウは無理だ。

父と兄はよく二ている。

ブンカサイに行く。

コクサイ的な活やく。

文章の流れをつかもう

「なまえつけてよ」の春花の行動を中心に、文章の流れにそつて次のようにまとめました。①～⑤にあてはまる言葉をそれぞれあとから選び、書きましょう。

次の日

次の日の放課後

学校からの帰り道

こまつた

なまえつけてよ

同じ組

牧場 紙

勇太に ④
↓ ペンで ⑤
「 ⑥
で折った小さな馬をもらう。
」と書いてある。

勇太と陸… ③
ような顔。

子馬がもらわることになる。→名前はいらなくなる。

勇太と陸に子馬に名前をつけることを話す。

② の勇太と、弟の陸に会う。

おばさんに「名前、つけてよ。」と言われる。

① で子馬に気がつく。

次の言葉の意味を書きましょう。

言葉の意味を確にんしよう

(7)		(6)		(5)		(4)		(3)		(2)		(1)		★
意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	
	つぶやく		おどる		しめる		特徴		目をそらす		きつかけ		まばたき	さくそば
例	ひとり言をつぶやく。	例	うれしさで声がおどる。	例	地面が雨でしめる。	例	特徴のある話し方をする。	例	目をそらして下を向く。	例	話のきっかけをさがす。	例	せわしなくまばたきをくり返す。	わき

なまえつけよ(2)

3

次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

「牧場に子馬がいるんだけど、気がついた。」
春花はきいてみた。勇太は目を合わせない。ただ、足元を見ている。

「あそここの牧場で子馬が生まれたんだよ。あたし、子馬の名前を

考えてつて、牧場のおばさんから、たのまれちゃった。」

「わあ、すごいね。なんてつけるの。」

勇太は顔を上げて、ちらっと春花の方を見た。でも、すぐに目

をそらした。

「まだ言わないよ。明日の放課後、牧場のと

ころに来て。そうしたら教えるから。」

「今、教えてよ。今、知りたい。」

陸が早口で言つた。陸は、二年生だ。

「もう行こう。」

勇太はぶいと向きを変えて、歩きだした。¹⁵

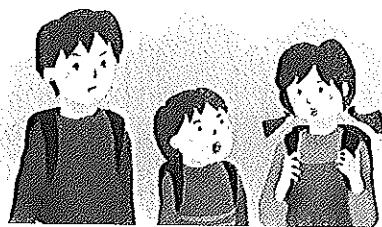
陸は二、三度、春花の方をふり返りながら、

勇太についていった。

「なによ、その態度。」と言いそうになつたけれど、春花は言葉をぐつと飲みこんだ。

近所のおばあさんが、家の前の落ち葉をほうきで集めて、そうじをしていた。小さいころから知っているおばあさんだ。

「こんちは。」



5

春花の話した言葉を見つけて線を引きましょう。

話題の中心をつかむ

□(1) 会話の中身で、話題やそのときの
気持ちをどうぞ。

□(2) 線①「目を合わせない」とあります。これと同じような勇太の行動を表している言葉を、文章中から六字で書きぬいて答えましょう。

二つめの場面:
三つめの場面:

15点×2 / 30

場面が変わっても
同じ話題のこと。

教科書 P.20 ~ P.23

月

日

得点

100点

15

春花は、あいさつをした。

「おかえりなさい。あれ、春花ちゃん、五年生になつて、なんだ
か急に大人っぽくなつてきたみたい。」

おばあさんの飼つているねこが、木と木のすき間から現れた。

ねこは、ぽんすけという名前だ。

「ねえ、おばあちゃん。ぽんすけは、どうして、ぽんすけなの。」⁽³⁾

子馬の名前のヒントにしようと思つて、きいてみる。

「さあ、どうしてかしら。おじいさんが決めたから、分からない
わ。」

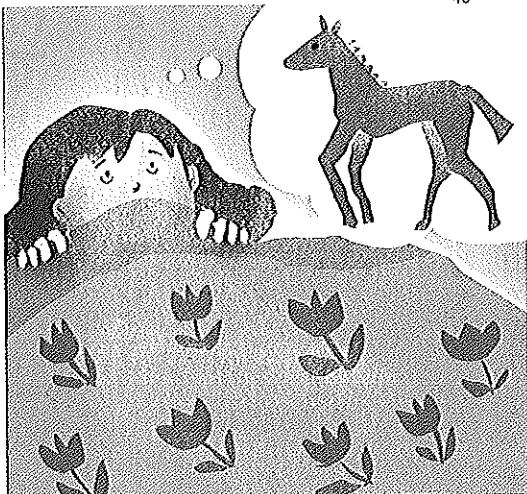
そう言つて、おばあさんは、ほほえんだ。ぽんすけは、ふわあ、
とあくびをした。それから、しつぽをゆらりとふつて、すがたを
消した。

夜、ふとんにもぐりこんでからも、春花は一生けんめい考えた。³⁵

あの子馬に似合う名前をつけたい。

子馬の特徴^{ちよう}を思つてみると、クッキーのよう、おいし
そうな色。くりくりとした丸い目。ふっさりとしたしつぽ。今は
まだ子どもだけれど、大きくなつたら風のよう⁴⁰に走る馬になつてほしい。

そんな願いがわいてくる。
(蜂^{はち} 飼^か耳^{みみ} 「なまえつけてよ」
より)



25

□(3) 線②「陸は二、三度、春花の方をふり返りながら」とあり

ますが、この行動から陸のどのような気持ちが読み取れますか。

次から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 子馬の名前のこと気がなり、もつと春花の話を聞きたいと
いう気持ち。

イ 春花が子馬の名前を今にも教えてくれるのではないかと期待
する気持ち。

ウ 春花ともつといろいろな話をして、仲良くなりたいと願つて
いる気持ち。

エ 春花に対して兄が失礼なふるまいをしたことに、腹^{はら}を立てる
気持ち。

□(4) 線③「ぽんすけは、どうして、ぽんすけなの」とあります

が、春花がこうたずねたのはなぜですか。次の□にあてはま
る言葉を、文章中から書きぬいて答えましょう。

□ / 20

おばあさんにぽんすけと名づけた理由を教えてもらつて
にしたかったか

にしたかったか
ら。

□(5) 春花が考へている子馬の名前には、春花のどんな思いがこめら
れていますか。

□ / 20

なまえつけよ(3)

○ 次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

次の日の放課後、牧場のさくのそばへ行くと、前の日と同じところに子馬がいた。^(はるか)春花は、子馬をながめながら待つた。もしかして、^(ゆうた)勇太は来ないかもしれないな。なめらかなたてがみ。真つ黒な目。^①時間がいつもよりゆっくりと流れしていく。

「おうい、来たよ。」

陸の声がした。急ぐ陸の後ろから来るのは、勇太だ。

風があつとふきぬけた。子馬はぴくぴくと耳を動かした。勇太はきいた。

「名前、なんてつけるんだ。」

ちょうどそのとき、牧場のおばさんが建物から出てきた。

「あらあら、みんな、来てたのね。」

「子馬の名前——。」

春花が言いかけると、おばさんはあわてた。

⁽³⁾ごめんね、そのことなんだけど。あのね、その子馬、よそにもらわれるこことになったの。急に決まったのよ。だから、名前も、¹⁵

行つた先でつけられることになったの。たのんだのに、ごめんなさいね。」

春花は、だまつたまま、さくからついた子馬の鼻にさわって

みた。子馬の鼻は、ほんのりと温かく、しめつている。

「がつかりさせちゃったね。せつかく考えててくれた名前、教えてくれる。」

「いいんです——。それなら、しかたないです。」

春花は、子馬の鼻にふれたまま、⁽³⁾明るい声でそう答えた。勇太

5

場面の変化

登場する人物が変わる
新しい出来事が起る
人物の気持ちが変わる

何が起つて、何が変わったのかをどうえましょう。

□(1)

——線①「時間がいつもよりゆっくりと流れていく」とあります
が、春花が「このように感じたのはなぜですか。次から一つ選び、記号で答えましょう。」

15

- ア 勇太に子馬につける名前を教えるのが待ち遠しかったから。
- イ 牧場以外に放課後の予定はなく、時間によゆうがあるから。
- ウ 子馬との別れを何となく感じとつていたから。
- エ 一人だけで子馬を見ていることに、あきてきたから。

- (2) 線②「ごめんね」とあります
が、おばさんが春花にあやまつたのはなぜですか。

20

と陸は、何も言わない。二人とも、こまつたような顔をして、春花の方をじっと見ていた。

次の日。昼休みに、春花はろう下で勇太とすれちがつた。そのときだつた。春花はそつと何かをわたされた。わたくし、勇太は急いで行つてしまつた。

受け取つたものを見て、春花は、はつとした。

紙で折つた小さな馬。不格好だけれど、たしかに馬だ。

ひつくり返してみると、ペンで何か書いてある。

なまえつけてよ。

らんぽうなぐらいに元気のいい字が、おどつていてる。

勇太って、こんなところがあるんだ。

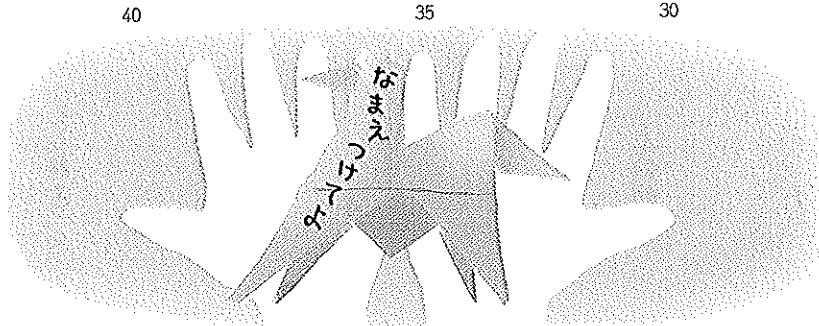
まどからには、昼休みの校庭が見える。40

明るい校庭には、サッカーをしている子たちがいる。その中に、春花は、ボールを追いかけている勇太のすがたを見つけた。ありがとう。春花は、心の中でつぶやいた。

(蜂飼耳「なまえつけてよ」より)

45

35



25

□(3)

——線③「明るい声」を春花が出したのはなぜですか。次から一つ選び、記号で答えましょう。

ア がつかりしているすがたを見せるのがくやしかつたから。

イ 子馬とはなれなければならぬことが悲しかつたから。

ウ 周囲の人々に気をつかわせないようにしてようと思つたから。

□(4)

——線④「何か」とありますか。これは何でしたか。文章中から九字で書きぬいて答えましょう。

□(5)

——線⑤「こんなところ」とありますが、どんなところのことですか。次から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 落ちこんでいる春花を、さりげなくなぐさめてくれるようなやさしいところ。

イ らんぽうに見えるが、自分で紙の馬を折つたりするような器用なところ。

ウ 春花と直接話せず手紙を書いたりするような、はずかしがりやのところ。

工 子馬の代わりに自分の折つた紙の馬に名前をつけてといふようだ。自分勝手などころ。

ア おどろき イ 期待 ウ 感謝 工 失望

□(6)

——この文章の春花の気持ちの変化にそつて、次の言葉を順にならべ、記号で答えましょう。

完答

20

5

漢字を書こう

新しい漢字——次の読みがなを漢字で書きましょう。

- | | | | | | | | |
|---|----------|-------------|-------------|----------|----|--------------|----|
| ⑪ | 歌で
する | ひょうげん
する | ぶかつこう
な形 | ねこを
う | か | じつさい
はちがう | す |
| ⑫ | 足りない | りかい | | | | | |
| ⑬ | 上の動物 | ぞうぞう | を察する | よく | にあ | が良い | れる |
| ⑭ | 本人が | おらわ | | | | | |
| ⑮ | 兄に | いっしに | | | | | |

今までに習った漢字——次の読みがなを漢字で書きましょう。

ほうかざねが

いがかなう

言葉を使いこなそう

次の――にあたるはおのじ葉をあとからいつかう選び、書をおしおう。(同じじ葉は一度使ひませぬ。)

- ① 兄にす
□② 本人がれる

かたと人かとふきやま

□
②
つえが
□□
とおれる。

□③ ひさしぶりに [] と晴れる。

卷之三

□(4) し
に
を
と
ふ
る

⑤ 言葉を と飲みこむ。

卷之三

6

□⑦ 角から――とあらわれる。

□(8) □と向きを変える。

ふいっ
からり

چاہیں

ひた

び
た
る

四〇

文を書いてみよう

次の言葉の意味として合ひるものがあとから一つ選び、記号で答えましょう。

言葉を飲みこむ

- ア なんと言おうかなやむ。
 イ 言わざにがまんする。
 ウ 言つてからくやむ。
 エ 小さな声でつぶやく。

2 正しい意味で「言葉を飲みこむ」を使っているものを次から一つ

選び、記号で答えましょう。

- ア 先生の言葉を飲みこんで、いろいろな知識しきを得た。
 イ クラス全員の言葉を飲みこんで、一番いい案を選んだ。
 ウ ばくが言葉を飲みこむと、弟もおもしろがってまねをした。
 エ 「するいよ」と言いかけて、どうにか言葉を飲みこむ。

3 「言葉を飲みこむ」と「言葉を使い、短文を書いてみましょう。」



★ 「なまえつけよ」の登場人物の気持ちの変化を次のようにまとめます。□にあてはまる言葉をあとから選び、書きましょう。

場面ごとに登場人物のやりとりに注目する。
 → 登場人物の気持ちや関係の変化が分かる。

こまつた 紙 ありがとう 名前

ゆう 太

はる 春

子馬の^①

目をそらした。

牧場のおばさんから、
たのまれちゃった。

ふいっと向きを変えて、
歩きだした。

なによ、その態度。

名前はいらなくなつた。

しかたないです。

②

顔

で折った馬

なまえつけよ。

。

漢字の成り立ち／春の空

漢字がわかるよ

新しい漢字 漢字の練習をしましょう。

賞	檢	防	修	許	複	技	技	技	技	技	手	ジユツ
賞 賞 賞 賞 賞	檢 檢 檢 檢 檢	防 防 防 防 防	修 修 修 修 修	許 許 許 許 許	複 複 複 複 複	技 技 技 技 技	技 技 技 技 技	技 技 技 技 技	技 技 技 技 技	手	ジユツ	
ショウ 圆検査	ケン 圆検査	ボウ 圆防止	ボウ 圆修理	キョウ 圆特許	フク 圆複写	フク 圆複写	フク 圆複写	フク 圆複写	フク 圆複写	フク 圆複写	手	ジユツ
賞 賞 賞 賞 賞	檢 檢 檢 檢 檢	防 防 防 防 防	修 修 修 修 修	許 許 許 許 許	複 複 複 複 複	技 技 技 技 技	技 技 技 技 技	技 技 技 技 技	技 技 技 技 技	手	ジユツ	
(1)頁	(2)木	(3)火	(4)人	(5)水	(6)金	(7)口	(8)口	(9)口	(10)口	(11)言	手	ジユツ

易	易	易	易	易	易	易	易	易	易	易	日	エキ
易 易 易 易 易	日	エキ										
圓易	日	エキ										
易	易	易	易	易	易	易	易	易	易	易	日	エキ
(1)頁	(2)木	(3)火	(4)人	(5)水	(6)金	(7)口	(8)口	(9)口	(10)口	(11)言	日	エキ

潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	水	エキ
潔 潔 潔 潔 潔	水	エキ										
圓潔	水	エキ										
潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	潔	水	エキ
(1)頁	(2)木	(3)火	(4)人	(5)水	(6)金	(7)口	(8)口	(9)口	(10)口	(11)言	水	エキ

読み方が新しい漢字 読みがなを書きましょう。

① 直線 ↓ ② 直・ちに ③ 犬・が鳴く ④ 愛・犬・



1 次の 線の漢字の読みがなを書きましょう。

① 技術が高い

② 複数の意見

③ 興味がわく

④ 使用を許可する

⑤ 河口の集落

⑥ 銅像を見上げる

⑦ 修復工事が始まる

⑧ 防災無線が流れる

③ 次の俳句について、あととの問い合わせに答えましょう。

⑨ もう一度点検する ⑩ 場所を移動する

⑪ 見事入賞する ⑫ 中国と貿易する

⑬ 清潔な食器

② 次の①～④の漢字の成り立ちにあつた漢字を、あととの□から三つずつ選び、書きましょ。

- ① 目に見える物の形を具体的にえがいたもの。
- ② 目に見えない事がらを、印や記号を使って表したもの。
- ③ 漢字の意味を組み合わせたものの。
- ④ 音を表す部分と意味を表す部分を組み合わせたもの。

本・森・上・時・明・馬・二・像・板・鳴・手・魚

A ゆで玉子むけばかがやく花晏
中村 汀女
B のどかさに寝てしまひけり草の上
松根 東洋城

(1) A・Bの俳句によまれた季節はいつですか。春夏秋冬で答えましょう。

(2) 二つの俳句について書かれた次の文の□にあてはまる言葉をあとから選び、それぞれ記号で答えましょう。同じ番号には同じ記号が入ります。

Aの句の「花晏」は、さくらの花がさくころのくもりがちな天気のことをいいます。晴れていなくとも、作者はせつかくさいたさくらを見にかけたのでしょうか。その□①のお弁当に入っていた□②のからをむくと、つるりとした自身がさくらの花の下でつやつやとかがやいて見えたというのです。くもり空と、満開のさくらと、□②のかがやくような白の取り合わせをよんだ句です。

Bの句は、□③に寝そべっていたら、あまりにも□④でそのまま寝てしまつたよ、という意味です。春の□⑤陽気の下、外で昼寝している作者のすがたが目にうかぶようです。

ア のどか イ うららかな ウ 花見
エ ゆで玉子 オ 草の上

①
②
③
④
⑤

7

きりで、きりで、きりでみよう
インターフェーをするとき

新しい漢字——漢字の練習をしましよう。

読み方が新しい漢字——読みがなを書きましょう。

○読み方が新しい漢字——読みがなを書きましょう。

- ① 質問をする

□② 結果を報告する

□③ 正確に答える

□④ 放送委員会に所属する

□⑤ 内容がむずかしい

□⑥ 意識を失う

□⑦ 旅行の準備

□⑧ 申し出に応じる

□⑨ 次のそれぞれの漢字と同じ部首の漢字を書きましょう。

(2) 「容」

(1) 「識」

① 犬をくん練する。

② くわしくせつ明する。

③ いろいろとこころみる。

① 変化にどむ。

② がい虫をくじよする。

③ メダカの観さつをする。

(3) 次のインタビューを読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

水野 今日は、白石さんに、がんばっている野球のことをききました

いと思います。よろしくお願ひします。：□

白石 よろしくお願ひします。：□

水野 じこしょかいで、野球チームに所属していると話していましたね。野球を始めたのは、いつですか。：□

白石 一年生になつてすぐです。父と見学に行つたら楽しそう

だつたので、チームに入ることにしました。：□

水野 もう四年も続けているのですね。長く続けていると、楽し

いことばかりでなく、つらいこともあると思うのですが、どう

ですか。：□

水野 つらいと思うことがあつても続けられるのは、どうしてですか。：□

白石 野球が好きで、うまくなりたいからです。：□

水野 白石さんにとつて、野球とは何ですか。：□

白石 ううん、むずかしいですね。どう答えればいいでしょうか。：□

…

水野 すみません。では、質問を変えます。野球がうまくなりたいと思うようになつた出来事があれば、教えてください。：□

…

(国語五 光村図書 P40より)

20

10

5

(2) インタビューの中で、次にあたる言葉はどれですか。インタビューの中の言葉をそれぞれ□から選び、書きましょう。

① インタビューの話題を話し手に伝えている。
② あいまいで答えにくい質問になっている。

③ 質問を変えている。

(3) インタビューをするときに気をつけることを、「きき手」「話し手」「記録者」に分けてまとめました。次の□にあてはまる

言葉をあとから選び、それぞれ記号で答えましょう。(同じ記号は二度使えません。)

きき手

・最もききたいことを、はつきりさせておく。

・質問の□をえたり、新たに生まれた質問をしたりする。

話し手

・きき手が知りたいことを考え、その答えを□に伝える。

・答えにくい質問は、□をきいたり、変えもらつたりする。

記録者

・二人のやり取りを□に聞き、□をメモに書きとめる。
・聞き取れなかつたら、後で確かめる。

ア 意図 イ 要点 ウ 順番 エ 正確 オ 最初

(1) 水野さんが白石さんに聞いたこととして正しいものはどれですか。次から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 入ったきっかけ
イ 楽しいこと
ウ 友達との関係
エ いつから始めたか

8

言

葉

の復習

1

① 次の一線の漢字の読みがなを書きましょう。1点×16
16② 次の□にあてはまる漢字を書きましょう。2点×16
32得点
100点

- ① すがたを現す
□② 思わぬ事態になる
□③ 似顔絵をかく
□④ 想像がふくらむ
□⑤ 子どもが対象の会
□⑥ 問題を解く
□⑦ 学問を修める
□⑧ 健康が回復する
□⑨ 点検を受ける
□⑩ 海外に移住する
□⑪ 作文が入賞する
□⑫ 計算を確かめる
□⑬ 水を容器に入れる
□⑭ 知識を身につける
□⑮ 水害に備える
□⑯ 期待に応える

□⑯	□⑮	□⑬	□⑪	□⑨	□⑦	□⑤	□③	□①	□②	□⑯	□⑮	□⑬	□⑪	□⑨	□⑦	□⑤	□③	□①	□②
身の きん ぞく を加工する	身の きん ぞく を明かす	防ぐ けつ ぱく	の働きを学ぶ さい がい	の働きを学ぶ うん が	ふんしてさけぶ こう	受けにすぐる しゅ じゅつ	けにすぐる なさ	会長に いん めい	する	陸上 りく じょう	仕事を行ふ きょう ぎじょう	係になる し いく	の仕事を行ふ ふく すう	入室を ふく すう	の仕事を行ふ きょう ぎじょう	する	会長に いん めい	する	係になる し いく

③ 次の一線の漢字の読みがなを音読みはかたかなで、訓読みはひらがなで書きましょう。

2点×8
/16

⑤ 次の「音を表す部分」と「意味を表す部分」を組み合わせて、漢字を四つ作りましょう。(漢字を作る際に多少形が変わつてもかまいません。)

3点×4
/12

- (1) 品種を改良する
 (2) 清らかな水
 (3) 手紙を清書する
 (4) 防火のたいさく

- (1) 火事を防ぐ
 (2) 山が連なる
 (3) 連勝を重ねる
 (4) 連勝を重ねる

① ① ① ①

② ② ② ②

③ ③ ③ ③

音を表す部分

心 糸 金 木

意味を表す部分

氏 同 相 才

④ 次の漢字の成り立ちの説明をあとから一つずつ選び、記号で答えましょう。

3点×4
/12

⑥ 次の一線の漢字の成り立ちをあとから一つずつ選び、記号で答えましょう。

2点×6
/12

- ① 象形文字
 ② 指事文字
 ③ 会意文字
 ④ 形声文字

- ① 多数決によって、文化祭の出し物を決める
 ② 天気がいいので外で遊ぼう
 ③ 大きな貨物船を写生した

ア 目に見えない事がらを、印や記号を使って表したもの。「上」「三」など。

イ 漢字の意味を組み合わせたもの。「鳴」「林」など。

ウ 音を表す部分と、意味を表す部分を組み合わせたもの。「草」「晴」など。

エ 目に見える物の形を、具体的にえがいたもの。「魚」「車」など。

ど。

ア 象形文字 イ 指事文字
ウ 会意文字 エ 形声文字